

2020年11月25日

令和2年度 緑の募金助成事業 福岡県水源の森基金

「高齢者と障がい者への緑のプレゼント事業」

～障がい者へのクラフトキットのプレゼント～

1. はじめに

障がい者の人たちは森に出かけて自然の美しさ、楽しさ、素晴らしさを感じる機会が少ない。そこで、障がい者の皆さんに森を近くに感じてもらうため、クラフト作りを計画しました。しかし、年初からコロナウイルスが全国に感染したため、市町の生涯学習課、社会福祉協議会と打合せを行い、感染の終息を待つことにしました。しかし、夏場になってもコロナウイルス感染症は収まらず、第2波の感染も発生したため、当会よりクラフトキット（添付資料）を提供し、森を感じてもらうことを提案し、実施することとなりました。

2. 実施内容

- (1) 日時 : 10月13日～11月20日
- (2) 施設名 : ゆくはし第2ふれあいの家（行橋市）
- (3) 対象者 : 就労継続支援B型事業所の利用者さん10名
- (4) 作品



(5) 状況、感想など

【施設職員】

- ・作品の見本が無かったので、自分のアイデアが浮かぶまでに時間がかかっているようでした。  
→施設の人には本事業の説明時に見本を見てもらいましたが、実際、作成する時には見本がなかったので、写真だけではイメージが湧かなかったと思われます
- ・台座やドングリ等の材料をたくさんある中から、自分で選んで作成できたらよかったと思います。  
→通常のクラフト作りのようにたくさんの木の実から自分のイメージに合った台座や木の実を選んでもらえなかったことが残念です。

【参加利用者】

- ・どんぐりなどを使って作ったのが初めてだったので、とても楽しかったです。

以上